

予想と結果の振返りシート

初回報告の方
 → この「予想と結果の振返りシート」の提出は不要です。
 2回目以降の報告の方
 → 本人収支表を作成したら、この「予想と結果の振返りシート」記載して提出してください。

◎ 収支の差額				◎ 現金・預貯金総額													
収支の差額	月額予想	A	-	B	=	<input type="text"/>	円 E	スタート時 における実際額	令和	年	月	日	時点	前回の財産目録の 現金・預貯金の合計	<input type="text"/>	円 H	
	年額予想	E	×	12	=	<input type="text"/>	円 F	今回確認時 における予想額	H	+	F	=	<input type="text"/>	円 I	今回の財産目録の 現金・預貯金の合計	<input type="text"/>	円 J
	年額結果	C	-	D	=	<input type="text"/>	円 G	今回確認時 における実際額	令和	年	月	日	時点				
※ 報告対象期間が1年ちょうどでない場合は、上記の「12」を 経過月数に修正の上、計算してください。								予想額と実際額 の差額	J	-	I	=	<input type="text"/>	円 K			

K (予想と結果の差額) が、大幅に異なることになった場合は、考えられる理由をお書き下さい。

※ 完成したら、裁判所に提出する前に「控え」(コピー)をとって、次回報告まで大切に保管してください。